

目 次

計画の構想	1
第1部 陸上交通の安全	4
第1章 道路交通の安全	4
第1節 道路交通事故のすう勢と交通安全対策の今後の方向	4
1 道路交通事故のすう勢	4
(1) 道路交通事故の現状	4
(2) 道路交通を取り巻く状況の展望	5
(3) 道路交通事故の見通し	5
2 道路交通安全対策の今後の方向	6
(1) 交通事故の総合的な調査研究の推進	6
(2) 車両の安全性の確保	7
(3) 安全かつ円滑な道路交通環境の整備	7
(4) 交通安全教育の推進	8
(5) 効果的な指導取締りの実施	8
(6) 救助・救急体制の整備	9
(7) 交通安全推進体制の充実・強化	9
(8) 増加の顕著な事故態様及び死者数の多い事故態様に対応した諸対策の推進	10

3	交通安全基本計画における目標	12
第2節	講じようとする施策	13
1	道路交通環境の整備	13
(1)	交通安全施設等の整備	13
(2)	効果的な交通規制の推進	21
(3)	総合的な駐車対策の推進	23
(4)	その他道路交通環境の整備	26
2	交通安全思想の普及徹底	29
(1)	生涯にわたる交通安全教育の振興	29
(2)	広報活動の充実	36
(3)	交通の安全に関する民間団体等の主体的活動 の推進等	38
3	安全運転の確保	39
(1)	運転者教育等の充実	39
(2)	運転免許制度の改善及び運転免許業務運営の 合理化	41
(3)	運転管理の改善及び運行管理の充実	42
(4)	運転者の労働条件の適正化等	43
(5)	道路交通に関する情報の充実	43
4	車両の安全性の確保	45
(1)	車両の安全性に関する基準・規格の改善の推	

進	45
(2) 自動車の検査及び整備の充実	47
(3) 自転車の安全性の確保	49
5 道路交通秩序の維持	50
(1) 交通の指導取締りの強化等	50
(2) 交通犯罪捜査及び交通事故事件捜査体制の強化	51
(3) 暴走族対策の強化	52
6 救助・救急体制の整備	54
(1) 救助・救急体制の整備・拡充	54
(2) 救急医療機関等の整備	57
(3) 救急関係機関の協力関係の確保等	58
7 損害賠償の適正化等	59
(1) 自動車損害賠償保障制度の充実等	59
(2) 損害賠償の請求についての援助等	60
8 科学技術の振興等	62
(1) 道路交通の安全に関する研究開発の推進	62
(2) 道路交通事故の総合的な調査研究の推進	63
第2章 鉄軌道交通の安全	64
第1節 鉄軌道事故のすう勢と交通安全対策の今後の方向	64

第2節	講じようとする施策	65
1	鉄軌道交通環境の整備	65
	(1) 線路施設等の点検と整備	65
	(2) 信号保安設備等の整備	65
2	鉄軌道の安全な運行の確保	65
	(1) 乗務員及び保安要員の教育の充実及び資質の 向上	65
	(2) 列車の運行及び乗務員等の管理の改善	66
	(3) 気象情報等の充実	66
	(4) 鉄軌道交通の安全に関する知識の普及	67
3	鉄軌道車両の安全性の確保	67
	(1) 鉄軌道車両の構造・装置に関する保安上の技 術基準の改善	67
	(2) 鉄軌道車両の検査の充実	67
4	救助・救急体制の整備	68
5	科学技術の振興等	68
	(1) 鉄軌道の安全に関する研究開発の推進	68
	(2) 鉄軌道の運転事故原因究明のための総合的な 研究調査の推進	69
第3章	踏切道における交通の安全	70
第1節	踏切道事故のすう勢と交通安全対策の今後の	

方向	70
第2節 講じようとする施策	71
1 踏切道の立体交差化及び構造改良の促進	71
2 踏切保安設備の整備及び交通規制の実施	71
3 踏切道の統廃合の促進	72
4 その他踏切道の交通の安全と円滑化を図るため の措置	72
第2部 海上交通の安全	73
第1節 海難のすう勢と交通安全対策の今後の方向	73
1 海難のすう勢	73
2 海上交通安全対策の今後の方向	74
第2節 講じようとする施策	76
1 海上交通環境の整備	76
(1) 交通安全施設等の整備	76
(2) 交通規制及び海上交通に関する情報提供の充 実	77
(3) 公共用水域の使用の適正化	79
2 海上交通の安全に関する知識の普及等	79
(1) 海難防止思想の普及	79
(2) 民間組織の指導育成	80
3 船舶の安全な運航の確保	80

(1) 船員の資質の向上	80
(2) 船舶の運航管理の適正化等	81
(3) 船員災害防止対策の推進	81
(4) 水先体制の充実	81
(5) 外国船舶の監督の推進	82
(6) 海難原因究明体制の充実	82
4 船舶の安全性の確保	82
(1) 船舶の安全基準の整備	82
(2) 危険物の安全審査体制の整備	83
(3) 船舶の検査体制の充実	83
(4) 外国船舶の監督の推進	83
5 各種船舶等の安全対策の充実	84
(1) 漁港、漁船だまり、マリーナ等の整備	84
(2) 漁船の安全対策の推進	85
(3) プレジャーボート等を用いた海洋レジャーに 係る安全対策の推進	85
(4) 外国船舶に対する安全対策の推進	88
6 海上交通に関する法秩序の維持	88
7 救助・救急体制等の整備	88
(1) 海難情報の収集処理体制の整備	88
(2) 海難救助体制の充実・強化及び海難救助技術	

の向上	89
(3) 洋上救急体制の充実	89
(4) 海上防災体制の整備	90
8 損害賠償の適正化	90
9 科学技術の振興等	90
(1) 海上交通の安全に関する研究開発の推進	91
(2) 海難原因究明のための総合的な研究調査の推 進	91
第3部 航空交通の安全	92
第1節 航空事故のすう勢と交通安全対策の今後の方 向	92
1 航空事故のすう勢	92
2 航空交通安全対策の今後の方向	92
第2節 講じようとする施策	94
1 航空交通環境の整備	94
(1) 交通安全施設等の整備	94
(2) 航空交通管制に係る空域の整備等	98
(3) 飛行検査の充実	98
2 航空機の安全な運航の確保	99
(1) 航空従事者の資格及び試験に関する制度の充 実	99

(2)	航空保安職員の教育の充実	99
(3)	航空従事者の技量の充実等	99
(4)	小型航空機等に関する指導の強化	100
(5)	航空機の運航安全システムの充実	100
(6)	危険物輸送の安全基準の整備	100
(7)	航空事故原因究明体制の強化	100
(8)	航空交通に関する気象情報等の充実	101
3	航空機の安全性の確保	101
(1)	航空機、装備品等の安全性を確保するための 技術基準等の整備	101
(2)	航空機の安全性に係る情報の収集及び処理体 制の充実	101
(3)	航空機の検査体制の充実	101
(4)	航空機の整備審査体制の充実	102
(5)	航空機の経年化対策の強化	102
4	救助・救急体制の整備	103
(1)	捜索・救難体制の整備	103
(2)	消防体制及び救急業務実施体制の整備	103
5	損害賠償の適正化	104
6	科学技術の振興等	104
(1)	航空交通の安全に関する研究開発の推進	104

(2) 航空事故の原因究明のための総合的な研究調

査の推進104